

歴史(安土桃山時代③・文化編)

全国の統一が進むなかで、大名や大商人たちは、その権力や富を背景に豪華で壮大な文化(① _____ 文化)を生み出した。たとえば、支配者の権威を示すために、天守をもつ② _____ がつくられ、その室内のふすまや屏風には③ _____ などによってはなやかな絵がえがかれた。また、大名や大商人たちの交流の場として④ _____ が流行し、そして豊臣秀吉に仕えた⑤ _____ は質素なわび茶の作法を完成させた。その他にも、⑥ _____ という女性がはじめたかぶき踊りが人気を集めたり、琉球(沖縄県)から伝わった三線をもとに⑦ _____ がつくられたりした。その一方で、南蛮貿易がさかんに行われたため、パンやカステラなどが日本にもたらされた。また、キリスト教の宣教師たちによって、新しい学問や技術が伝わったり、ヨーロッパ風の衣服が流行したりした。こうしたヨーロッパから伝えられた文化を⑧ _____ 文化という。

